

きらり輝く 未来のために

～一步一步 子供達と共に歩む 芝川小学校応援スタイル～

芝川小では、PBS 教育を推進しています。

- ・児童・保護者・教師がそれぞれの立場で積極的に褒めたりみとめたりすることで、結果的に前向きな行動を増やすことにつながります。
- ・問題行動は、罰するのではなく『前向きになるための声掛け・心の支援』にアプローチします。



PBS 教育



PBS って？

Positive Behavior Support
の略

児童生徒の望ましい行動を育てる支援方法です。

前向きになれる声掛けとは？

同じことを伝えるにも、言い方次第でやる気アップにつながります！

例：テレビを見るのをやめて、宿題をしてほしいとき



- △ テレビばかり見てないで、早く宿題やりなさい！
- ◎一緒に宿題やろう！
- ◎お母さんは、お料理頑張るから〇〇は宿題がんばろう！



伝え上手名人



- ・具体的に伝える。
- ・「〇〇しようね」と、してほしいことを伝える。
- ・「〇〇したら、△△できるよ」と伝える。
- ・できないときは見本を見せたり、少し手伝ったりする。
- ・子どもが聞いていることを、確かめてから、一つずつ伝える。

ほめ上手名人



- ・叱る回数を減らし、ほめる回数を増やす。
- ・当たり前前の行動や、今できている行動をほめる。
- ・その場ですぐにほめる。
- ・頑張りの過程をほめる。
- ・子供自身の過去と比較してほめる。

こんなこまったことはありませんか？



- 早く行動にうつしてほしいのに、ダラダラ怪獣
- 「いやだ 嫌だ！」わがまま怪獣
- できないかもしれないかも？怪獣



そんな時は・・・

環境を整えてみましょう。

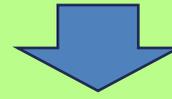
望ましい行動がとれる分かりやすい伝え方

年齢に合った伝え方の工夫 → 具体的に、子供の分かる言葉で伝える。

見せて「ああ、これか」と分かることを伝える。

望ましい行動に近づいたときは

望ましくない行動のときは



具体的に、すぐにほめる・すぐに認める

・感情的に怒らない・子供を否定しない

・望ましい行動に近づいたら、ほめる

どの子供も「不安」でいっぱいです。
わかっているけれど、やり方がわからない…。
伝えたいけれど、言葉で表現できない…。
気持ちは十分にあることを理解しましょう。
不安を取り除くためには、具体的な行動支援が必要です。

今、できていることを

見つける・ほめる・成功体験を積み重ねることで、

子供の心が かわる！たくさんほめると よいところに気付く！



大人が変われば、子供も変わる！めざせ 伝え上手！ほめ上手！